

♪.....♪

■ピカソ通信 2003年2月2日号 臨時増刊No.15■

～ エアープランツ大特集 ～

等幅フォントでご覧ください

☆ 本編(Vol.37)は届いていますか? 届いていない方はご一報ください ☆

♪.....♪

◆■■◆ .....  
◆ ♪ ◆ ■ 特集 ■ 「エアープランツ」を鑑賞しましょう。  
◆■■◆ .....

◇◇

◇ ■ エアープランツって?? ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

◇◇

ピカソのライブをはじめあれこれお世話になっている嘉多山信(かたやま・まこと)さんのインストバンドです。

去年の春にみしま・カオルさんと偶然ライブが一緒になり、そのライブを見た人の間で評判になっていました。

今回は、メンバーの皆さんやライブの様子など紹介したいと思います。

なお、詳細は嘉多山さんのサイトのエアープランツのページも(^\_^;

嘉多山信 公式サイト「こくぶんじ通信」

<http://members.jcom.home.ne.jp/kyymmktgggg/>

-----\*

#### ◆バンド紹介

◇◇◇

バイオリン、チェロ、ギターの3種類の弦楽器で構成されています。◇

バイオリンは阿部美緒さん。チェロは橋本歩さん。そしてギターは◇

嘉多山信。それぞれ幅広くお仕事をされているようで、阿部さんは◇

「nature blunt」、橋本さんは「GENER-LESS」、嘉多山さんは「喝!◇

タルイバンド」と他のバンドもされているようです。

ものの見事にまるで違うバンドのようなんですけどね、これが。

(この後のインタビューで、別バンドの話が出てきます)

結成のいきさつですが、まず、嘉多山さんと阿部さんが「かの香織」

さんのサポートで出逢い、その後、河村隆一のコンサートツアーで

3人が同時に参加することになり。で、阿部さんと橋本さんが以前から

の知り合いだったことから、「3人で何かやってみよう」という阿

部さんの一声で結成と相成ったそうです。

ステージは、向かって左から阿部さん・嘉多山さん・橋本さんの順

に座ってます。「両手に花」という感じですね。

演奏の方も2人の女性をエスコートするかの如く嘉多山さんはリズム

を、阿部さんと橋本さんは代わる代わるメロディを奏でています。

#### ◆レパトリー

◇

詳細は上記のサイトに1月のライブで演奏した曲目が挙がっています◇

ので、そちらを見ていただくこととして…。◇◇◇

ロックの名曲あり、シャンソンあり、勿論オリジナルありで、幅広◇

いジャンルの中から演奏されています。アレンジも絶妙で、元の曲◇

を知らない私なんかだと「元々こういう演奏なんじゃないか?」と思

えるほどです。

シャンソンはライブだと、ゲストが入ったりもするようです。以前、ピカソの森さんもゲストでアコーディオンを演奏されていました。オリジナル曲も非常に聞きやすいです。文字通りイージーリスニングですね。メンバーそれぞれが曲も作るようで、それがバンドの更なる幅となってくるのでは?と思います。

◇◇

◇■ そこで、インタビュー。 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

◇◇

メンバーの嘉多山さんと阿部さんにインタビューを行いました。  
嘉多山さんはピカソをはじめ、3日続けてライブという過密スケジュール。阿部さんもこの日の夕方、銀座でお仕事とのことでした。  
(注:あくまで音楽の仕事です!!)  
橋本さんは「GENER-LESS」のライブ当日のため、ご欠席でした。  
お忙しい中、快くインタビューに応じてくださったお二方、本当にありがとうございました(^^)

#### ◆バンド名の由来

空気中の水分を葉から吸収して育つという“空中植物”。  
「以前、CDを作ろうって話があった頃に、『今日、どうしてもバンド名を決めないといけない』という時になって、3人で考えた結果、あゆみ(橋本さん)の発案で決まった」とのこと。  
(ちなみに嘉多山さんは「コンクリート・ファイヤー」というバンド名を提案したものの、2人に全力で却下されたそうです)  
空気中に音の種を巻こう、という意味を…  
「こめたことにしておきましょう(笑)」

◇◇◇

◇

◇

◇

◇

#### ◆エアプラのサウンドって…

嘉多山「ギター的には結構、難しいんです。リズム楽器がある訳じゃないし」  
阿部 「だから最初、ウッドベースを入れようという話もあったんですけど、敢えて辞めよう、と。  
ストイックに行ってみようかな、と」  
嘉多山「そうそう、3人でできるトコまでやってみようって感じで。だからある意味、修行的なバンドでもあるんですよ」  
——この編成って、基本的に低い音が無いですね?  
阿部 「一番低い音がチェロで、ギターがベースがわりになったりとか」  
——ギターのグルーブ感がすごいですよね。  
嘉多山「ええ。グルーブマスターとして頑張ります(笑)」

◇◇◇

◇

◇◇◇

◇

◇

#### ◆other works

嘉多山さんは「the REDS」でギタリストデビューし(後に「Marquee Moon」と改名)、その後「G string」で活動。  
現在は、レギュラーメンバーである「エアープランツ」の他、Piasaさんや絹子さん、カレイドスコープ、Acute Ballといったアーティストのサポートをされています。  
「Piasaはフレンチポップスでイイ感じ、オススメ(^^)」だそうです。  
また、「ASAYAN」出身の日韓出身2人組アイドル「route φ(るーと・

◇

◇

◇

◇◇◇

◇

よん)」のデビュー曲を提供。

「レコーディングの1週間ぐらい前に関係者から呼び出されて『急な話だけど、2曲書いてくれ』って言われて」作ったとか。

阿部さんは「nature blunt」という別バンドで活動中。

バイオリンの阿部さん・キーボードの“ミューク”こと高橋英明さん・映像デザイナーの兼古昭彦さんによるユニット。

「nature blunt」の公式サイトで試聴できます(要Media Player)。

ちなみに、公開中の「Bird」は阿部さんの作曲。

「徹夜して、朦朧とした意識の中で作った(^\_^;)」そうで。

その他、一時期はアニソンの奥井亜紀さんのサポートもされていたそうです。

最近「頭脳警察」のPANTAさんのステージにも参加されています。

=====  
視覚的な空間創造。未知の癒しの世界をぜひ!

「nature blunt」 web site

<http://www.ne.jp/asahi/web/natureblunt/welcome.htm>  
=====

◆ピカソには足を向けて寝られません…

嘉多山さんにとって、森さんとの出逢いは「the REDS」のサウンド  
プロデューサーとしてでした。「最初は『怖い』って印象でした。

何ヶ月も打ち解けられなくて…(^\_^;)」

その後、ピカソのシングル「太陽だけが知っていた」のレコーディングに嘉多山さんが参加して、そこで後の2人と出逢って。

「純二さんはああいう性格なので(笑)、すごく親しみやすかった。

リーダーは『もしかしたら、怖いんじゃない?』って思いました(^\_^;)。

でも今となっては、3人ともすごく、やりやすいですね。こっちも気を遣わなくていいし。最初は僕、むちゃくちゃ緊張していたんですけど」

知らず知らずのうちに、打ち解けていたそうです。

「『the REDS』の時は自分にとって、プロのスタジオでレコーディングするという自体が初めてで、その時に居たのが森さんだった。

スタジオミュージシャンとして、バンドのメンバーに『初めまして』と挨拶するという現場を初めて体験したのも、ピカソだったし。

そういう意味で自分のギタリスト人生は、ピカソから始まっている所があるんですね」

阿部さんはまだ、森さん以外のピカソメンバーとはあまり話したことがないとのこと。

ただ、阿部さんが去年の4月、お茶の水のピカソライブを観に行った時、なんと自分の持ち物を会場に忘れてきてしまったそうで。

「そしたら、リーダーが自宅まで送ってくださったんです。しかも『着払いでいいです』って言ったんですけど、元払いで送ってくださって…あの時は本当に、失礼いたしました(^\_^;)」

ちょっといい話でした。

◆阿部さんがポップスを始めたきっかけ。

阿部 「普通にクラシックでバイオリンを始めて、普通の音大に行  
って、音大の時にバンドの人に逢ったりして、そこでポッ

プスの仕事をもらうようになりました」 ◇  
嘉多山「グレちゃったんだよね」 ◇  
阿部 「(笑)」  
嘉多山「でもね、バイオリンで、即興演奏がパッとできる人って実は少ないのよ。クラシックは基本的に、譜面に忠実な世界だから。そういう意味で、阿部ちゃんは貴重な存在(^ ^)」

◆嘉多山さんはどうして「がっちゃん」なのか？

「これには長〜い歴史がありまして…。 ◇  
18歳の時、学校の寮で、隣の隣の隣の部屋の友達から ◇◇◇  
『嘉多山君って、アニメのアラレちゃんに出て来る“がっちゃん” ◇  
に似てるよね??』と言われて、その日からそいつに“がっちゃん” ◇  
と呼ばれるようになった。以来21年間、ずーっと」

◆がっちゃん走る。

嘉多山さんとピカソの辻畑さんは「元陸上部」つながり。 ◇  
しかも、2人とも長距離ランナーだった。 ◇◇  
「以前、八王子の工学院でレコーディングをした時、目の前に400m ◇◇  
のグラウンドがあって、リーダーと2人で『グラウンドだねえー！ ◇  
走りたいね〜!!(\*^^\*)』とソワソワしました」

テレビの中継も見めるものの、自分で走る方が好きだと。  
「ある日、マラソン中継見てたら急に走りたくなくて、府中の平和の森公園まで『わーっ』って走りに行ったら、たまたまそこにドラムの河野さん(Rough Diamonds)が居て『がっちゃん♪』って声をかけられて、恥ずかしかった(^\_ ^;)ということがあったそうです。  
「サングラス姿でジロジロ見るんですよ。最初、誰か分からなくて『誰〜?』と思いながら走っていました」

好きな陸上選手は？ とお聞きしたところ  
「高校生の頃は瀬古とか好きだったけど…。あ、中山がいいなあ〜。  
中山が走るってんで、四谷に東京国際マラソンを見に行ったことあるんですよ」

◆今後の予定は？

嘉多山さん曰く ◇  
「本当は去年ぐらいいにCDを作りたかったんだけど、3人のスケジュール ◇  
が合わなくて、河村隆一の全国ツアーも始まっちゃったんで、後半はエアープランツ自体、あまり活動できなかった。 ◇◇◇  
今年からまた、いろいろやりたいと思ってます」  
——CDはメトロノームレコーズから出るんでしょうか？  
「できれば、そうなったらいいなーと思いつつ…。  
でも、まずは音源を作らないと。森さんにも声をかけているし」

◇◇

◇■ ライブ風景 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

◇◇

1月の10日に行われた「EG-Mode」に行ってきたので、その様子を。

対バン形式のライブだと、音楽系統からして前半にあるだろう？ と踏んでいたのですが、予想通り2番手。1番手はメインバンドのプチ版だったので、

事実上トップと言ってもいいかもしれません。  
嘉多山さんはジャージ、阿部さんと橋本さんはセーター…といったラフな  
服装で登場でした。  
前に観たときは嘉多山さんが1人でMCをしていたのですが、今回は回り持ち。  
阿部さんのとてもたどたどしいMC、逆に非常に慣れた橋本さんのMCのどち  
らも見ものでした。  
普段はサポートばかりで、自分の前にマイクが声用にあることは少ないん  
でしょうね。嘉多山さんもちっと危なげです。

演奏の方は慣れたもので、非常にすばしかったです。  
途中2曲ほどシャンソンがあったのですが、ゲストが2名参加されて。パ  
ーカッションとアコーディオン、そして歌声がプラスされました。  
サポートの方は2月のライブでも一緒なので、もしかしたらまた同じ光  
景がみられるかもしれません。

1曲辺りが長めなので、曲数の割には時間は長めです。  
音もやわらかいのでゆったりと浸れました。  
この後トリで、嘉多山さんがメンバーになっている別バンド「E.S.B.(エ  
ンリケ・スペシャルバンド)」の出番だったのですが、このステージにも  
時々、阿部さんと橋本さんが登場。エアープランツとは違って、サイレン  
ス楽器を演奏していました。  
嘉多山さんだけでなく、3人とも後ろに楽器が置かれる日が来るかもしれ  
ません。と次回を楽しみにしてしまうのでした。  
懐広そうなんですもの、ほんと。

◆◇◇◇◇ ◇◇◇◇◆  
◇ next GIG ! がっちゃんPresents「G-MODE」 ◇  
◇ ◇  
2月13日(木) 18:30開場 / 19:00開演 at 吉祥寺 Planet K  
喝! タルイバンド / エアープランツ / Piasa / 絵ハガキ

嘉多山さんの知り合いミュージシャン大会です。  
◇ 「絵ハガキ」は、ギタリストのCHIEさんが昔からの対バン仲間。 ◇  
◇ あとの3組は、嘉多山さんが参加します。 ◇  
◆◇◇◇◇ ◇◇◇◇◆

◆■◆◆◆ .....  
◆ ♪ ◆ ■ 編集後記 ■  
◆■◆◆◆ .....

久しぶりのライター復活でございました。  
今年はサイトの更新をするぞ! と心に決めてライブいっぱい見に行く所存です。  
(鴉)

あれは、1年半ぐらい前だったでしょうか。  
ある日たまたま、検索で、嘉多山さんが書いたリレーエッセイを見つけまして。  
「永遠」というタイトルのそれを読んで、もう、爆笑!....  
いつもピカソのライブで、寡黙にギターを弾いておられる嘉多山さんの姿から  
は想像もつかない、面白い文章でした。  
スタジオミュージシャン、サポートミュージシャンという方々に私が興味を感  
じるようになった、1つのきっかけだったと思います。  
その嘉多山さんが“主役”になって結成したエアープランツ。  
なかなか聴く機会が無かったのですが、今回のご縁でようやく、音を聴くこと

ができました。「この編成で、ここまでできるのかぁ....」と驚かされています。「癒される」という評判も分かる気がします。  
そうそう、あのエッセイが「こくぶんじ通信」に再掲されていますので、ぜひそちらも読んでみてください(^^)  
(ぎねね)

☆ 投稿・ご意見はこちらへ ☆

メール : [picatsu@gn2.virtualave.net](mailto:picatsu@gn2.virtualave.net)

フォーム : <http://www.saturn.sannet.ne.jp/picasso/form.html>

\*\*\*\*\*

企画・制作 : プロジェクトペリカン

制作協力 : PROJECT PICASSO/メトロノームレコーズ様

登録・解除/バックナンバー <http://www.zero-city.com/picatsu/>

このメールマガジンは『まぐまぐ』から発行しています。

\*\*\*\*\*

since 2000 :::: Picasso Newsmail All Rights Reserved.